

AP シンポジウム (2017. 9. 21)

参加者アンケート結果

回答者について

- ◆ 参加者アンケートの回答数は 68 通(回答率 = 87%、主催者を除く)
- ◆ 私立大学所属の回答者が一番多かった(全体の 46%、詳細は表1参照)。

直接評価に関する回答 (詳細は表2参照)

質問: 該当する箇所(□)ひとつに「レ」(チェック)をつけてください。

<input type="checkbox"/> 興味を持った	<input type="checkbox"/> 少し興味を持った	<input type="checkbox"/> どちらとも いえない	<input type="checkbox"/> あまり興味を 持てなかった	<input type="checkbox"/> 興味を 持てなかった
---------------------------------	-----------------------------------	--	---	--

- ◆ 有効回答者の 97%が「興味を持った」もしくは「少し興味を持った」と回答した。

内容および満足度に関する回答

質問: 該当する箇所(□)ひとつに「レ」(チェック)をつけてください。

内容	<input type="checkbox"/> 今後の参考になった	<input type="checkbox"/> 概ね参考になった	<input type="checkbox"/> どちらとも いえない	<input type="checkbox"/> あまり参考にならなかった	<input type="checkbox"/> 参考にならなかった
満足度	<input type="checkbox"/> 満足	<input type="checkbox"/> 概ね満足	<input type="checkbox"/> どちらとも いえない	<input type="checkbox"/> やや不満足	<input type="checkbox"/> 不満足

内容に関して (詳細は表3参照)

- ◆ 有効回答者の 99%が「今後の参考になった」もしくは「概ね参考になった」と回答した。

満足度に関して (詳細は表4参照)

- ◆ 有効回答者の 99%が「満足」もしくは「概ね満足」と回答した。

コメントの傾向

「実施内容だけでなくそれを支える組織体制についても知ることができた」や「直接評価を取り扱う上での注意事項やメリット、デメリットなどが整理することができ、実務に応用することができそう」など昨年と同様、好意的な意見が寄せられました。また、「まだ初年度と言うことで今後成果の視覚化がされた際どの様にして、対策を検討するのか、非常に興味がわきました」や「この取り組みが3年でどう成果がでてくるのかは本当に楽しみです。組織・体制は参考になりましたが、どこまでどう機能するのかリアリティーのある実態を知りたいです。」など今後の展開に期待が寄せられました。

表 1. 参加者属性

所属	N	列%
国立大学	17	25.0%
公立大学	8	11.8%
私立大学	31	45.6%
その他、関係機関	4	5.8%
企業	8	11.8%
総計	68	100.0%

表 2. 直接評価に関して

内容	N	列%
興味を持った	54	80.6%
少し興味を持った	11	16.4%
どちらともいえない	2	3.0%
あまり興味を持てなかった		
興味を持てなかった		
空白	1	
総計	68	100.0%

表 3. 内容に関して

内容	N	列%
今後の参考になった	48	70.6%
概ね参考になった	19	27.9%
どちらともいえない	1	1.5%
あまり、参考にならなかった		
参考にならなかった		
総計	68	100.0%

表 4. 満足度に関して.

内容	N	列%
満足	46	67.6%
概ね満足	21	30.9%
どちらともいえない	1	1.5%
やや不満足		
不満足		
総計	68	100.0%

AP シンポジウム 参加者アンケート

この度は、山形大学主催、大正大学共催による AP シンポジウム「直接評価への第一歩 基盤力テストの実施と活用に向けた取組」にご参加いただき、心より感謝申し上げます。皆様からの忌憚のないご意見を頂戴し、今後のイベントをより一層有意義なものとするため、アンケートを準備させていただきました。

ご記入いただいた情報は厳重に管理し、外部に漏洩させることはありません。また、アンケート結果は山形大学次世代形成・評価開発機構(OIRE)の web サイトにおける活動報告や別途作成予定の報告書等で公表させていただきますが、特定の個人が識別される形では公開致しませんので、皆様のご協力、何卒、よろしくお願いいたします。

(1) ご所属についてお聞かせください。当てはまる ひとつに「レ」(チェック)をつけてください。

- | | |
|--|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大学 (<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他) | <input type="checkbox"/> 大学以外の教育機関 |
| <input type="checkbox"/> 教育機関関係法人・団体等 | <input type="checkbox"/> 企業 |
| <input type="checkbox"/> その他 | |

(2) 本シンポジウムの情報は、どのような媒体を通じて入手されましたか。当てはまる に「レ」(チェック)をつけてください(複数選択可)。

- asagao メーリングリスト
- 大学評価コンソーシアムのホームページまたはメーリングリスト
- 山形大学のホームページ(次世代形成・評価開発機構(OIRE)ホームページ含む)
- 大正大学のホームページ
- 同僚、知人等からの紹介
- その他(具体的に _____)

(3) 本シンポジウムで扱った直接評価について、該当する箇所 () ひとつに「レ」(チェック)をつけてください。

<input type="checkbox"/> 興味を持った	<input type="checkbox"/> 少し興味を持った	<input type="checkbox"/> どちらともいえない	<input type="checkbox"/> あまり興味を持てなかった	<input type="checkbox"/> 興味を持てなかった
---------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------

(4) 本シンポジウムについて、該当する箇所 () ひとつに「レ」(チェック)をつけてください。

内容	<input type="checkbox"/> 今後の参考になった	<input type="checkbox"/> 概ね参考になった	<input type="checkbox"/> どちらともいえない	<input type="checkbox"/> あまり参考にならなかった	<input type="checkbox"/> 参考にならなかった
満足度	<input type="checkbox"/> 満足	<input type="checkbox"/> 概ね満足	<input type="checkbox"/> どちらともいえない	<input type="checkbox"/> やや不満足	<input type="checkbox"/> 不満足

(5) (4) で回答された理由をお聞かせ下さい。

内容： 満足度：

(6) 本シンポジウムに対するご感想・ご意見、次回以降のご要望等についてお聞かせ下さい。

--

※よろしければ、お名前とご所属をお聞かせ下さい(無記名でも結構です)。

お名前： _____ ご所属： _____

ご協力ありがとうございました。